

報道機関 各位

## 帯広市役所版イクボス宣言について

帯広市では、職員のワーク・ライフ・バランスの実現に向けて、時間外勤務の縮減や年次有給休暇の取得促進、業務の改善・効率化、育児休暇等を活用しやすい職場環境づくりなど、様々な取り組みを進めてきています。

これらに加え、今般、職員一人ひとりがワーク・ライフ・バランスに主体的に取り組み、安心して働き続けられる環境づくりをより一層進めていくため「帯広市役所版イクボス宣言」を実施します。

### 1 これまでの検討経過

令和2年9月から11月にかけて庁内公募により選出した10課14名の職員による「帯広市役所版イクボス宣言」検討プロジェクトを開催。先進団体の帯広信用金庫及び芽室町役場職員による講話を開催するなど、実施対象者、宣言方法、内容等について検討。

### 2 帯広市役所版イクボス宣言の特徴

- (1) 帯広市役所で働くすべての職員が実施対象者（ボスだけが対象ではない）
- (2) 毎年度、継続して実施（一度の宣言で終わりにしない）
- (3) 事業者等にも市の取り組みを周知（市役所だけの取り組みにしない）

### 3 今後のスケジュール

2/15(月)～2/19(金)	帯広市役所版イクボス宣言の展示会（市民ホール）
令和3年度	本格実施

### 4 その他

令和2年度は試行期間として位置づけ、令和3年度からの本格実施に向けて、名称や振り返りの仕組み等の整理を進めます。

また、帯広市役所の取り組みをホームページなどで発信し、事業者等の皆様にも参考にしていただく予定です。

#### 問い合わせ先

市民福祉部市民活動課 男女共同参画係  
担当：田中・山内（電話 65-4134）

## 帯広市役所版イクボス宣言(宣言例)

### 【市長】

- 物事の本質を見つめ、時代の変化に対応した取組みを進め、いきいき働ける職場を目指します。
- 仕事もプライベートも一体として、前向きな挑戦と行動を応援できる職場風土を目指します。
- 市内にワーク・ライフ・バランスの考えを広げ、助け合い、未来を信じ明るく働き続けられるまちを目指します。

### 【一般職員】

- 課の全職員が、仕事もプライベートも充実させるように、仕事の割り振りや進め方、スケジュールなどの打合せを随時行います。
- 仕事と家庭の両立のために、担当業務を計画的に進め、定時退庁を心掛けます。また、周りの職員の仕事の状況を見て、忙しい人の支援を行います。
- 職場でのコミュニケーションを円滑にし、部下が仕事の重みを一人で抱え込まないようにサポートします。
- 仕事の見通しを持ち、計画的に進めるとともに、年次有給休暇も計画的に取得します。家族の誕生日には休暇を取り、家族サービスを行います。
- 仕事と家庭を両立させるとともに地域活動にも積極的に参加します。